

スリランカ仏教文化見聞 ～世界遺産の仏教遺跡と上座部仏教の寺院・仏塔～

紀元前3世紀にインドのアショーカ王の息子マヒンドラによってスリランカに仏教が伝わりました。現在、人口の約70%が仏教を信仰しており、各地の寺院や仏塔では熱心に祈りを捧げる仏教徒の姿を見ることができます。また、スリランカにある8つの世界遺産のうち5つが仏教に関連したものとなっており、この地における仏教の重要性が分かります。仏歯を象に乗せてパレードするベラヘラ祭りが特に有名で人気があります。

1	各地空港 ⇒ コロンボ 空路、コロンボへ(経由便または直行便) 【コロンボ泊】
2	コロンボ → アヌラダプラ → ハバラナ アヌラダプラへ アヌラダプラ見学 (ルワンウェリセーヤ仏塔、スリーマハー菩提樹、イスラムニヤ精舎 ハバラナへ 【ハバラナ泊】
3	ハバラナ → ダンプッラ → ポロナルワ → ハバラナ ダンプッラ石窟寺院群見学 ポロナルワ遺跡群見学 (クワドラングル、ガル・ヴィハーラ、ティワンカ・イメージ・ハウス) 野生の象などと出会うチャンスがある自然公園にてジープサファリ 【ハバラナ泊】
4	ハバラナ → シーギリヤ → キャンディ シーギリヤロックに登り、フレスコ画のシーギリヤレディ鑑賞や 頂上からの緑豊かな景色を眺望 キャンディへ 途中、多種多様な植物が植えられているスパイスガーデン見学 キャンディ見学(仏歯寺、ファイヤードダンスショーなど) 【キャンディ泊】
5	キャンディ → ピンナワラ → コロンボ ピンナワラへ 孤児院にいる象たちが川で水浴びする様子を見学 コロンボへ お釈迦様が訪れたという伝説が残るケラニヤ寺院参拝 【コロンボ泊】
6	キャンディ → ピンナワラ → コロンボ ゴールへ オランダ統治時代に建てられた要塞などを見学 ベントータへ マングローブ林の中をボートで巡るベントータ・リパークルーズ コロンボより空路、帰国の途へ(直行便または経由便) 【機中泊】
7	各地空港 入国手続き、税関

ブッダガヤの株分け菩提樹などがあるアヌラダプラ

シンハラ王朝最古の都アヌラダプラには、紀元前3世紀に仏教伝来と共にインドのブッダガヤから植樹された菩提樹や大勢の参拝客で賑わう白亜のルワンウェリセーヤ仏塔、巨大な横臥仏像などがあるイスラムニヤ精舎など仏教の古都ならではの見どころが豊富にあります。



ルワンウェリセーヤ仏塔



スリーマハー菩提樹

広大な仏教遺跡が広がるポロナルワ

10～12世紀にシンハラ王朝の都が置かれた町で、当時はタイやビルマから僧が訪れるほどの仏教都市として繁栄していました。遺跡群はその名残をとどめ、三体仏のあるガル・ヴィハーラ、仏教センターとして機能していたクワドラングル、13世紀の壁画が残るティワンカ・ピリマゲ寺院は特に貴重なものとして知られています。



ポロナルワ遺跡

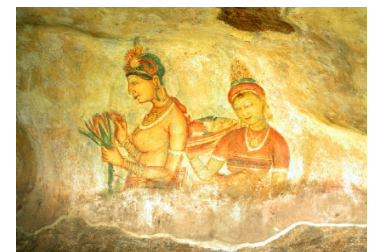


フレスコ画と頂上からの絶景で知られるシーギリヤロック

緑のジャングルから忽然と立ち上がった200mの岩山シーギリヤ・ロックはスリランカで最も有名な観光地です。頂上がテーブル状になっており1500年前の砦が残っています。頂上から見える360度に広がる豊かな緑はまさに絶景です。また、山腹の壁には豊富な王室侍女のフレスコ画が描かれています。



シーギリヤロック全景



シーギリヤレディのフレスコ画

仏歯寺とベラヘラ祭りで有名なキャンディ

町全体が世界遺産に登録されている古都キャンディはお釈迦様の歯を祀る仏歯寺が町のシンボルで絶えず多くの参拝者が祈りを捧げ、荘厳な雰囲気漂っています。また、毎年夏に開催されるエサラ・ベラヘラ祭りは数多くの着飾った象とダンサーがパレードを行い、多くの見物客が訪れます。



仏歯寺



ベラヘラ祭り

多くの仏像や壁画があるダンプッラ石窟寺院群

小高い丘の上にあるダンプッラ石窟寺院群は重要な5つの石窟があり、それぞれに多くの仏像や釈尊伝などを描いた壁画があります。合計で153の仏像、3つのスリランカ王の像、4つのヒンドゥー教の神像が祀られ、壁画の面積は2,100平方メートルに達しています。



ダンプッラ石窟寺院群

